

木の信仰

人はなんに生き  
頼って生むのが



宮上小学校 2年2組・小川 格  
かく

# 目

# 次

## 0. 自己紹介など

1

0-1. 自己紹介

0-2. 神社研究に

まつわる取組み

0-3. 記さいの仕方

## 1. はじめに

4

1-1. 調べ学習の目的

1-2. 調べ学習をしようと  
思った理由

1-3. 調査の対象と方法

1-4. 調査前の予測

1-5. 本調べ学習の流れ

2. 由木地域とは 6

3. 村内の神社と、  
寺などの調査 9

3-1. 下柚木	9
3-2 上柚木	14
3-3. 中山	16
3-4. 鎌木	17
3-5. 南大沢	20
3-6. 越野	24
3-7. 松木	25
3-8 別所	27
3-9. 堀之内	29
3-10. 東中野	33
3-11. 大塚	35

## 4. 由来の人々は何を

願ってきたのか 38

4-1. 神社の願い事ランキン

4-2. 寺の仏ランキン

## 5. 神社がある場所の特徴 40

## 6. 考えたこと

42

6-1. 調べる学習をして

考えたこと

6-2. 調べる学習を通して

分からなかた事

## 7. 調べる学習を行った感想 44

参考文献一覧リスト

利用した方言設

# 0.自己紹介など

## 0-1 自己紹介

私の名前は小川格です。はじめは恐竜好きだったので、その後戦国時代に興味がわいたので城を巡っていました。しかし、突如として新型コロナウイルスが流行してきたので八王子市以外の城、例えば群馬県みなかみ町の名胡桃城などに行けなくなってしまいました。  
そこで神社を回り始めたのが神社研究のはじまりです。

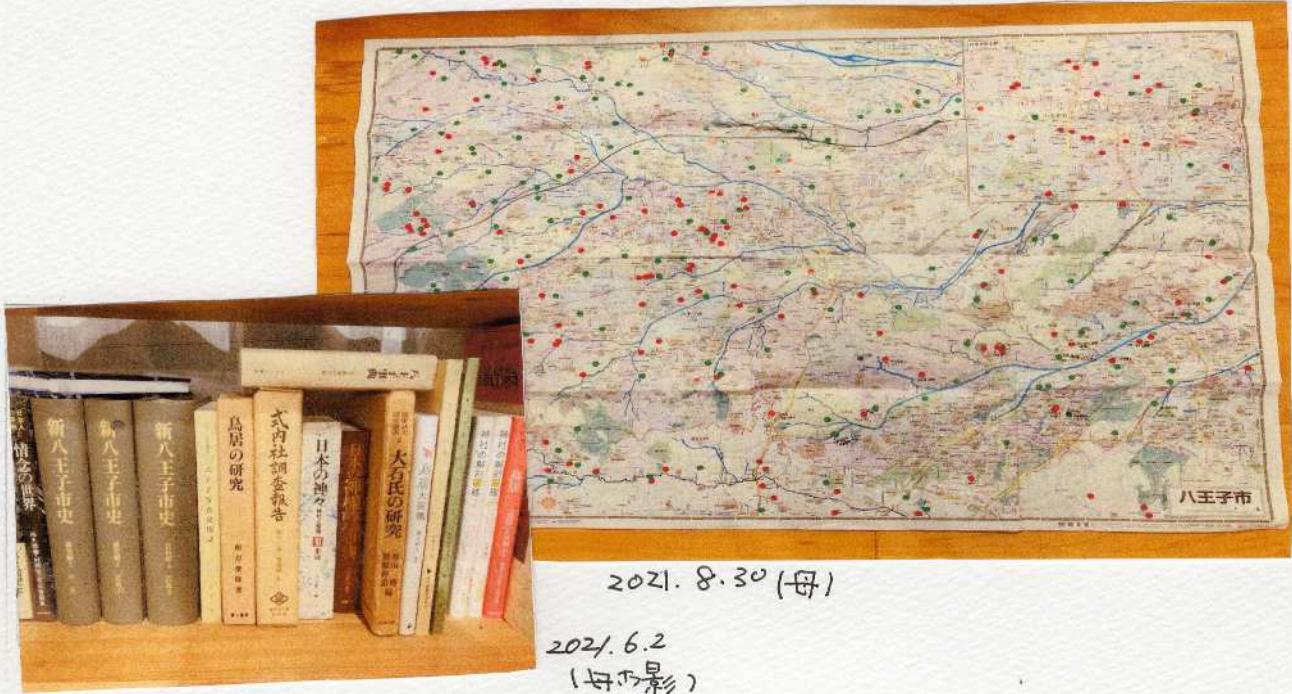


## 0-2 神社研究にまつわる取り組み

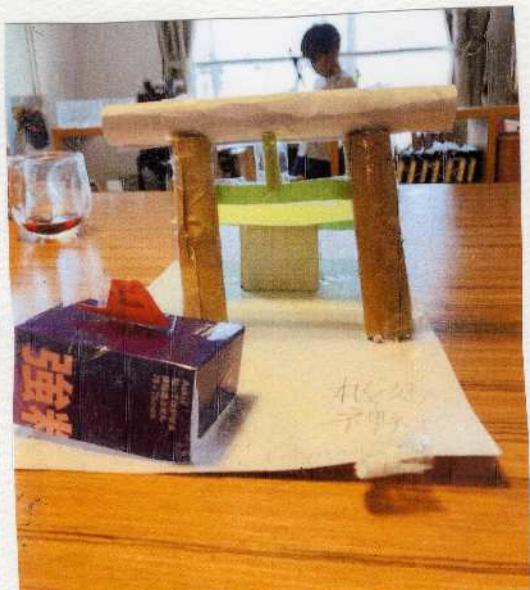
神社を回りながらGoogle mapに記録していました。Google mapで神社を登録していくうちに神社が川の近くの高い所にある事が分かりました。また、ローマ字入力を自然と覚えました。まだまだ入力のスピードは遅いですが、母におしえてもらいながら入力しています。

200以上の神社  
をどうろくしました。

その後八王子市全土の神社を知りたいと思って八王子市の地図を買いました。さらに国土地理院から明治39年の由木の古地図を取り寄せました。この頃から関連文献を読み始めました。



それ以外に手作りのお札や手作りの鳥居を作りました。



### 0-3 記載の仕方

次のように記録しました。

#### No.1 神社や寺の名前

(1) 創建 主に、『由木の民俗』から調べています。

(2) 祀られている神や仏

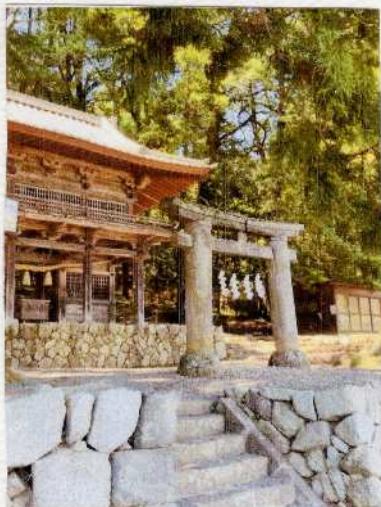
神・・・『日本の神様読み解き事典』から調べました。

仏・・・『日本宗教事典』から調べました。

\*その他、教育委員会が作った説明札（現地にある）も参考にしました。

それ以外を参考にしたものは記載しました。

ぜひ、皆さんも由木の神社や寺、石仏や石碑の魅力を、この調べ学習を通して感じてください。

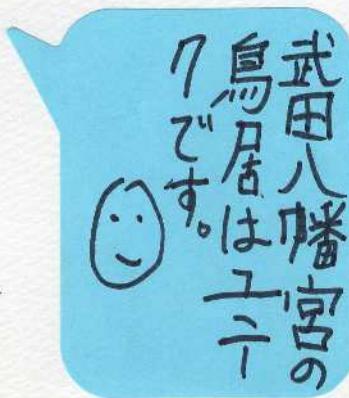


2021. 5. 23



2021. 7. 11 (母)

富士山本宮浅間大社  
(母)



# 1. はじめに

## 1-1. 調べ学習の目的

この調べ学習では、「由木の人達が何を願ってきたのか」というのをテーマにしました。

## 1-2. 調べ学習をしようと思った理由

元々は城が好きで城巡りをしていたのですが、新型コロナウイルスの流行により、城巡りが出来なくなってしまったので身近な場所で興味のある所を探さざるを得ない状況になりました。そこで、2020年5月に家の周辺を散歩していたところ、神社(寺)(石仏)に行きあたりました。(初めに行った神社は南大沢八幡神社と上柚木神明神社です。) (本格的に研究を始めたのは、2020年の5月からです。)

神社は、人が祈る場所です。人は神聖な所では礼儀正しく振る舞うもので神社の社殿がとてもきれいだったり、境内が整備されていたりしていて、私は祈りというものに興味を抱くようになりました。

そこで調べるコンクールに由木地域の信仰を取り上げることにしました。

4月5日  
環境



書き込みをした  
古地図

7月29日(母)



八王子市中央  
図書館

2月 17日



自作の鳥居



がんばりました。

私が写っている写真は母が撮りました  
その他は私が撮りました。

### 1-3. 調査の対象と調査の方法

#### (1) 由木地域の概要と由木地域を取り上げる理由

八王子市由木地区は、八王子市東部に位置し、江戸時代には、11ヶ村に分かれていきました。

由木地域を取り上げる理由は2点あります。1点目は自分の住んでいる所で馴染みがあるからです。2点目は神社や寺が移転していない為、昔の人の生活が分かりやすいからです。一方、近隣の多摩センター周辺の場合、多摩ニュータウンの開発に伴い、寺社仏閣が移転している為、昔の人の生活が読み取りにくいです。

#### (2) 調査地と調査期間、交通手段など

##### ①調査の対象

信仰の関係があると思われる神社、寺、石仏、石碑を調べました。

##### ②調査期間

2020.5~2021.9

##### ③交通手段

歩くまわりました。その理由は以下の4点です。

- a. 家に車が無いから
- b. 神社、石仏、石碑に駐車場が無いから
- c. 歩くことによって昔の人の生活がわかるから
- d. 歩くことが好きな家族だから

##### ④手書きではなく、パソコンで入力した理由

手書きにすると打ち込んだ場合より字が下手になって気になってしまいます。

### 1-4 調査前の予測～何が明らかになると予想したか～

私は、調査をする前に以下の六点を想像していました。

- ① 病気になりませんように
- ② 蚊が病気になりませんように
- ③ 豊作になりますように
- ④ 家族が幸せに暮らしますように
- ⑤ 火事になりませんように
- ⑥ 地震が起きませんように

### 1-5 本調べ学習の流れ

最初に各村の神社と寺、祠、石仏などを巡り、写真をとったり、調べたりしました。同時に、神社や寺の場所を地図に記録していました。

その後、神社や寺の願い事がどのようなものか分析したり、神社の立地の特徴についても調査しました。最後に、調べた事から分かったことをまとめています。

# 2 由木地域とは

由木地域とは八王子市東部位置し、多摩川の支流の大栗川と大田川が流れています。大栗川沿いには鎌水、上柚木、下柚木、越野、堀之内、東中野、大塚、中山があり、大田川沿いには松木、南大沢、別所が存在しています。大栗川沿いに沿って行くと武藏国旧一宮延喜式内社小野神社につきあたります。旧一宮小野神社と北野天満社(どちらも延喜式内社)の周辺には田んぼが多くあります。由木地域は谷戸に囲まれている為、小野神社や北野天満社より圧倒的に田んぼの面積がわずかです。詳しくは明治39年の八王子市の古地図ご参照下さい。(42 ページ)

合併以前の由木村の場所



由木地区の耕作面積と江戸末期の人口をまとめたのが以下の表です

(『江戸時代の八王子の人口』より)。

PP. 73-86

① 下柚木 (村高 410 石 6 斗)

年代	戸数	人口	男	女	馬
1866(慶應2)	53	255			
1876(明治9)	81	365	192	173	14

② 上柚木 (村高 412 石 8 斗 3 升 9 合)

年代	戸数	人口	男	女	馬
1866(慶應2)	53	224			
1876(明治9)	87	410	216	194	15

③ 中山 (村高 196 石 3 斗)

年代	戸数	人口	男	女	馬
1862(文久2)	31	160	85	75	5
1876(明治9)	34	198	100	98	4

④ 鎌水 (村高 406 石 4 斗 9 升 6 合)

年代	戸数	人口	男	女	馬
1862(文久2)	86	397	209	188	19
1876(明治9)	114	517	266	251	6

⑤ 南大沢 (村高 383 石 9 升 4 合)

年代	戸数	人口	男	女	馬
1855(安政2)	48	230			
1876(明治9)	60	290	147	143	15

⑥ 越野 (村高 178 石 2 斗 9 升)

年代	戸数	人口	男	女	馬
1866(慶應2)	30	158			
1876(明治9)	44	201	114	87	4

⑦ 松木 (村高 277 石 2 升 1 合)

年代	戸数	人口	男	女	馬
1855(安政2)	44	237			
1876(明治9)	51	288	153	135	20

⑧ 別所 (村高 148 石 1 斗 2 升)

年代	戸数	人口	男	女	馬
1862(文久2)	27	129	56	73	5
1876(明治9)	30	142	66	76	10

⑨ 堀之内 (村高 604 石 5 斗 6 升 9 合)

年代	戸数	人口	男	女	馬
1866(慶應2)	80	366			
1870(明治3)	89	436	221	215	

⑩ 東中野（村高 384 石 5 斗 6 升）

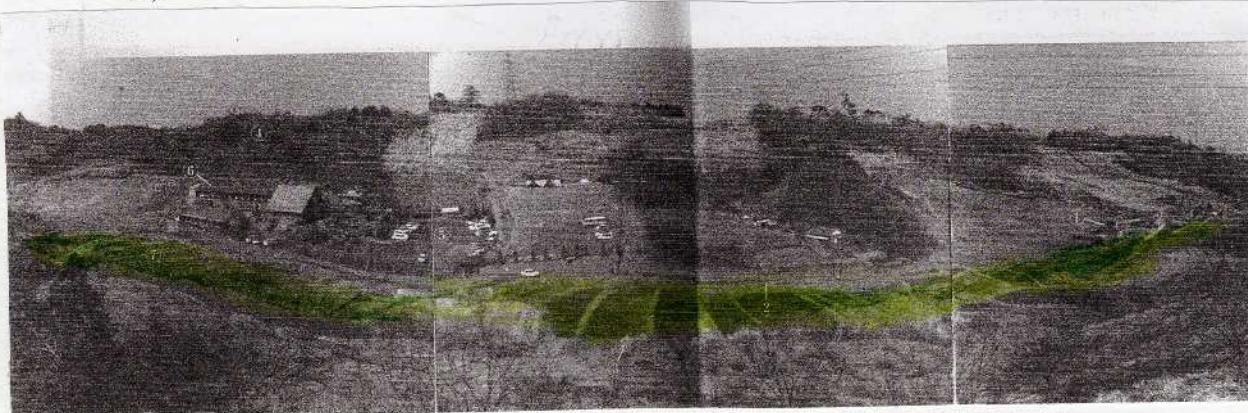
年代	戸数	人口	男	女	馬
1866(慶應2)	45	308			
1876(明治9)	67	382	194	188	15

11 大塚（村高 398 石 2 斗 1 升）

年代	戸数	人口	男	女	馬
1866(慶應2)	67	319			
1876(明治9)	76	426	224	202	16

由木の江戸末期の人口で多い順に書くと、鎌水、堀之内、大塚、東中野、下柚木、松木、南大澤、上柚木、中山、越野、別所になります。江戸末期になぜ鎌水の人口が多いかというと、鎌水商人の登場により、鎌水が繁栄した為だと思われます。

昭和44.45年の下柚木、上柚木



『八王子写真民俗誌』 P.4.

畠やたんほ"か  
せまい。

# 3. 村内の神社とまなどの調査

## 3-1. 下柚木

### No.1 御嶽神社

#### (1) 創建

1533年滝山城主の大石定久が勧請

#### (2) 本殿に祀られている神

神や仏の名前	ご利益など
ヤマトタケル	記紀神話の男神、「東国征伐」を実行した。P.186

#### (3) 境内社に祀られている神

天王社	須佐之男命、厄病・厄難・災い除け P.415
金比羅社	海難、雨乞いの守護神 P.333 ..
稻荷社	稻作の守護神 P.376 ..
弁天社?	

8月24日(母)撮影



神社入り口



### 御嶽こぼれ話

2021年8月24日に下柚木御嶽神社境内社の中に弁天社があった様な気がしたので下柚木御嶽神社に調査に行ってみたところ、無人販売があったので買うことに決めました。そこで、母が野菜を買って、野菜をバックの中に野菜を入れようとしたその時！母が「ハチ！」と叫びました。横を見ると本当にスズメバチが母と私をたかっていたのです！まず真っ先に逃げ出したのは私でした。

私は最初、母のペースに合わせていたのですがだんだんスピードがあがってしまいました。（叫びながらかけおりました。）

おしまい

## No.2 薬師堂（永林寺）

### (1) 本尊（ただ確認はできていません）

薬師如来

人々を病気の苦しみを救う

### (2) 石仏など

道祖神（建立年等不明）

集落のはずれや道の辻にたつ石神・性の神とする地域もある

祠（明治44年〇月15日再建）

詳細不明

月山・湯殿山・羽黒山 坂東・○

父 供養塔

（建立年不明・〇川惣七 娘伊勢）

出羽三山に登拝する講集団？出羽三山への登拝は、「山に集まる先祖の靈を供養するためであり、また、山を巡ることで生きながらにして死後の世界を体験し、穢れに満ちた身を捨てて蘇ること（擬死再生）ができると考えられています。」<https://www.chiba-muse.or.jp/NATURAL/special/bonten/index.html>

その他不明な石碑や石仏 14体

千葉県立中央博物館 HP

2021.8.24 閲覧

C.歴史の(歴史)の宝っこいん

8/24



薬師堂  
(母)



え司石仏たくさん  
(母) 8/24



8/24

## No.3 下柚木 石碑

石碑名

趣旨

忠魂碑

1919年建立。日清、日露戦争での戦死者9名の氏名が

	刻まれている
満州日華事変並大東亜戦争戦没者英靈芳名	1952年建立。日中太平洋戦争での戦死者の氏名が刻まれている。 『八王子の戦跡』P.178



8/24

寺内正九郎  
書



8/24

## No.4 下柚木 馬頭観音

馬頭観音（明治27年）

日清戦争で徵発された馬が無事でいて欲しいと建立

八王子の歴史 P.78

## No.5 路傍の石仏・道祖神ほか

石仏（文政二年正月 道禅定 ○…○禪定門○○…）	詳細は不明（写真②）
(表面)明治二十三年 南無阿 弥陀仏 俗名 孫○ (側面)大道寺 平○イ○・大 塚サダ・飯島シゲ	詳細は不明（写真③）
道祖神	集落のはずれや道の辻にたつ石神・性の神とする地域もあ る、詳細は不明（写真④）
木彫りの仏像 仏像が安置されていた祠の記 載「昭和四十九年一月吉日 峰岸文平 奉建之」	詳細は不明（写真⑤）



8/24

① 景色がよくて気もよかったです。)



② ③ ④ ⑤ ⑥



④ 由木でいいいいいの人の道祖神  
(走野もあるらしいが  
未確認)



⑤ 木彫りの石像



⑥ なごの石像

① ~ ⑤ 8/24

⑥ 8/26

## No.6 永林寺（曹洞宗、本寺：埼玉県所沢市永源寺）

### (1) 草建 1532年

永林寺ができる前は大石氏が治める由木城でした。大石氏とは、木曾（源）義仲の子孫で南北朝時代以降、室町、戦国時代に武蔵国の守護代として栄えた一族です。木曾義仲から数えて13代目に滝山城主大石定久が由木城から滝山城に移る際に叔父の一重長純和尚に譲って寺（道俊院心月閣）と成りました。

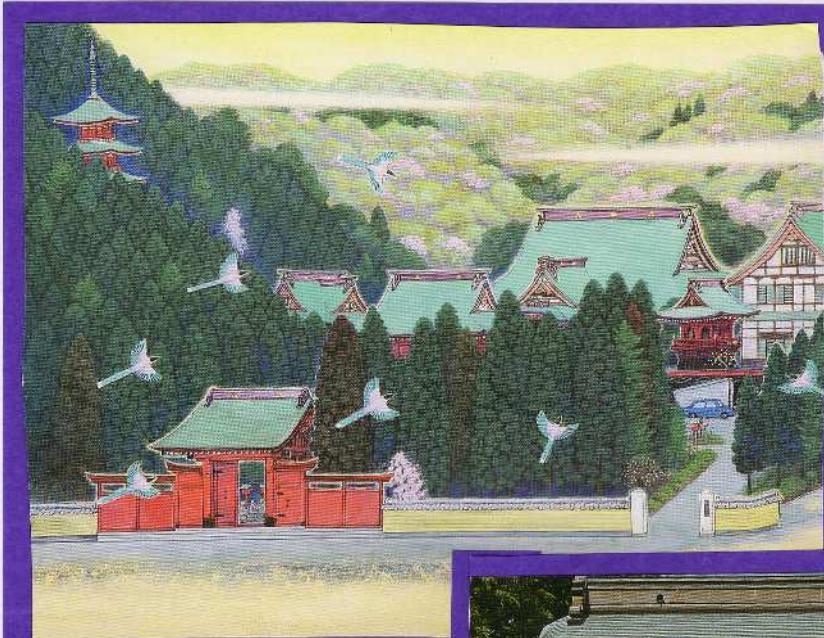
この頃に大石氏は北条氏に下り、北条氏政の弟、北条照を養子にしました。その影響もあり、寺の名前も永鱗寺となりました。鱗という字は北条氏の家紋に由来するものだと思われます。

その後、由木地域は徳川家直轄地となりました。1591年に徳川家康が永鱗寺に訪れ、永林寺と名前を改めました。（住職さくらの手紙より）

### (2) 本尊

神や仏の名前	ご利益など
釈迦如来	仏教の開祖

### (3) 境内社に祀られている神



永林寺自体には何回も  
行きましたが、雨の永林  
寺がとくによかったです。

永林寺パンフレット  
より

永林寺住職さくら  
の手紙で、色、永林寺  
の事を教えてもらいました。



豊川稻荷神社（昭和二年創建）

商売繁昌（八王子市内では織物関係の仕事をする人が多かったから）

#### （4）境内にある祠など

豊川稻荷神社奥宮 商売繁昌

#### （5）寺の村の中での役割

由木地区の信仰の拠点で村民の戸籍を管理、さらに明治以降、小学校、中学校、村役場、公民館、駐在所永林寺敷地内に建造されました。（永林住職さんからいただいたお手紙より）

#### （6）末寺の数

明治までは18寺の末寺を抱えていました。廃仏毀釈により8寺が廃寺となり、現在は10寺の末寺があります。

##### 廃寺になった末寺

淨光庵（下柚木）、医王寺（鎧水）、導儀寺（越野）、大福寺（日野）、觀音寺（下柚木）、東光寺（南大沢）、高福寺（片倉）、正福寺（上柚木）、宝性寺（下柚木）

##### 現在の末寺

蓮生寺（別所）、長泉寺（町田小山）、西光寺（上柚木）、永泉寺（鎧水）、慈眼寺（片倉）、永昌院（中山）、保井寺（堀之内）、清鏡寺（大塚）、宗印寺（日野）大岳寺（永泉寺末寺）

##### ●考えたこと

曹洞宗の神のご利益は由木村の村民の願い事を叶える様なご利益だったので、  
由木村での改宗、開山が進められていったのだろうか？と疑問を持った。



2021.8/28

今は廃寺になっている  
東光寺（南大沢）ですが  
現在は橋の名前としてこの  
されています。



宗印寺 2020年12/6

寺は鳥居がないのですがここは神社  
習合の名で平山天神社が境内に  
あるため鳥居があります。

### 3-2 上柚木

#### No.7 上柚木東照宮

##### (1) 創建

不明

##### (2) 祀られている神

東照大権現（徳川家康公） 徳川家康の神格化



拡大



2021.8.24

#### No.8 愛宕神社

##### (1) 創建

1741-44

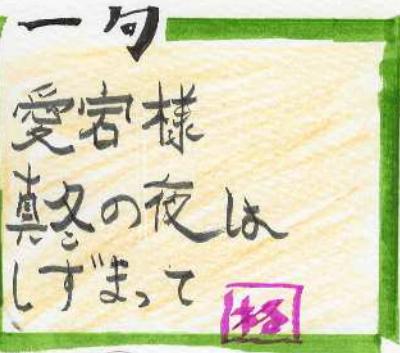
元々は、愛宕山にあったが、多摩ニュータウンの開発に伴い、現在の土地に移動した。

##### (2) 本殿に祀られている神

神や仏の名前	ご利益など
火之迦具土神（ひのかぐつちのかみ）	火の神、防火や鍛冶などの神 P448
稻倉魂命（うがのみたまのみこと）	稻荷神社に祀られる神、稻作の神 P74
須佐之男命	農神、疫神 P57

##### (3) 境内に祀られている祠など

毘沙門 ? 七福神の一人 冥神



## No.9 神明神社

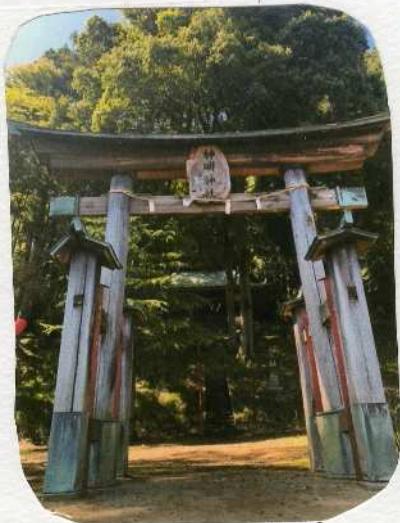
### (1) 創建

1740年

### (4) 本殿に祀られている神

神や仏の名前	ご利益など
天照大神	太陽の神、無秩序な世界を秩序ある世界に戻した。上郷の伊藤一族の守護神。 『由木の日吉』 P266 ↑
日吉大神	(祭りの先導の守護神。物事をいい方向に導いてくれる神。)上郷地区の高麗一族の守護神 『詳細は不明』 P261 ↑
稻倉魂神	稻荷神社に祀られる神、稻作の神、上郷地区の渋谷氏、中山氏の守護神

(『南多摩神社誌』より)



2020.4.19



2020.4.19 (母)

「申下石研究」をする  
きっかけとなった神社です  
です。(2020.4.19)

### ● 考えたこと

神明神社は上郷の人達の守護神を集めて祀っています。

## No.10 西光寺（曹洞宗・永林寺末寺）

### (1) 創建 1455年

### (2) 本尊

神や仏の名前	ご利益など
釈迦如来	仏教の開祖

## No.11 上柚木 観音堂

神明神社の下に現在も残っています。今は上柚木の集会所になっています。  
この地蔵は、昨年はあったが、今年はなくなっていました。

### 3-3 中山

#### No.12 中山白山神社

##### (1) 創建

創建年代は不詳ですが、経筒が出土しており、それには 1154 年とあるので、それより前に創建されたと思われます。

##### (2) 本殿に祀られている神

神や仏の名前	ご利益など
伊弉諾尊	万物を生み出す神 P.61

##### (3) 摂社・末社

神や仏の名前	ご利益など
熊野神社	熊野神社の何を祀るかは不明
日枝神社	具体的な神の名前が不明、野や坂など集落との境にあることが多い。
愛宕神社	火防の神
稻荷神社	稲作の守護神
天満宮	学問の神 作神
金刀比羅神社	雨乞い・海の守護神
秋葉神社	火防神
山王大権現	日枝神社と同じ

\*白山神社については、多くの考古学資料が出ているので、すでに色々な資料に記述があります。

#### No.13 永昌院（永林末寺）

##### (1) 草創・・・1582 年

##### (2) 本尊

仏の名前	ご利益など
釈迦如来	仏教の開祖

#### No.14 瘟病の石碑

写真を撮り忘れました。

疫病で苦しんだ経験から石碑を建てたと書いてあったと記憶しています。



中山  
白山  
神社  
に

南大沢からあるひでいくと  
きついものがあります。  
(2020.5.1)

す。字の行  
直道く途  
ての中

### 3-4 鎧水

#### No.15 諏訪神社

##### (1)創建

1634年2月27日の創建、1798年11月に再建、1876年(明治9)11月25日、八幡神社、子の権現を合祀して諏訪三社宮として社殿を造営したそうです。(『南多摩神社誌』より)本殿には、諏訪・子の・八幡の3社が祀られています。元々の鎧水の総鎮守は子の権現で、大芦谷戸と日影谷戸は諏訪神社、巖耕地谷戸は八幡神社でしたが、明治九年、これら3社を子の権現の場所に集めました。が、子の権現には棟札がなかったので、諏訪神社の名前になったそうです。(なぜ八幡神社にならかったかは不明です)各々の谷戸にあった神社は寄せ宮として祠を作りて祀っています。雨受けの石に「夜行山・永泉寺」とあり、寺持ちの神社だったことが分かっています。

##### (2)本殿に祀られている神

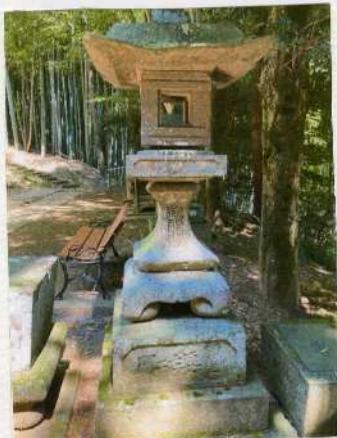
建御名方命	諏訪神社の祭神、大国主神の子供、戦いや剣の神
子の権現(1504年創建)	足の神様(養蚕の神様) (平成28年度『調べ学習 いちょう街道』より) pp2-3
応神天皇	八幡神社の祭神、八幡信仰、軍神、必勝の神

##### (3) 境内社

御嶽社	火難・盜難除けの守護神
金刀比羅宮	雨乞い・海の安全の神
日枝社	国常立命か大山祇命か不明
秋葉社	火防の神
妙見社	北斗七星の神靈、災難避け 日本宗教事典 P51

##### (4) 鎧水商人の痕跡

神社の中の灯籠に鎧水商人の大塚徳左衛門、八木下要右衛門の名前が残っています。



2021.7.19

夜行山永泉寺と書かれて  
います。

やましらの名前  
が記されています。

2021.7.19

## No.16 日影弁財天

- (1) 創建は不明  
(2) 本殿に祀られている神

神や仏の名前	ご利益など
弁財天	福德・財宝の守護神 水の神



2021.5.1



2021.5.1  
父さつ撮影

こんな大きめ鳥居なのに社(拝殿)が小さくてびっくり⑥  
社の横には池があります。



謎正路  
のはい  
たに  
神社  
社ある

## No.17 日影伏見稻荷神社

- (1) 創建は不明  
(2) 本殿に祀られている神

神や仏の名前	ご利益など
不明	稲作の守護神



2021.5.1



2021.5.1

## No.18 永泉寺（曹洞宗・永林寺末寺）

### (1) 創建

1555年 武田信玄の伯父の永野和泉守が、戦が嫌になって、一族郎党とともに鎌水に移り住んだと言われています。（『由木の民俗』より）P280

### (2) 本尊

神や仏の名前	ご利益など
釈迦如来	仏教の開祖

### (3) 寺内の石仏など

名前	ご利益など
六地蔵尊（明治43年）	極楽浄土に導いてくれる菩薩 P356
不動明王像（天明8年）	仏法を守り人々の迷いや災いから救う P242
正觀世音菩薩（昭和元年）	人々を救済する
正觀世音菩薩（昭和56年）	人々を救済する
正觀世音菩薩（平成19年）	人々を救済する
正觀世音菩薩（平成17年）	人々を救済する
水子地蔵尊（昭和57年）	亡くなった子どもを供養する
魚籃観音（昭和13年）	毒龍の害を除く功徳がある（コトバンク： <a href="https://kotobank.jp/word/魚籃観音-480000">https://kotobank.jp/word/魚籃観音-480000</a> 2020.8.21閲覧）
厄除不動尊（昭和59年）	厄除け
往来守護地蔵尊（昭和48年）	「往来」する者を守る？

#### ●鎌水地域を調べて考えたこと

なぜ武田信玄の伯父が鎌水にきたのか？疑問に思います。  
人口が多くて鎌水商人が作った洋館があった時代の鎌水の雰囲気を  
味わってみたいと思いました。



永泉寺入り口

2021.7.19



2021.3.1

小泉家屋敷のうち  
にあった稻荷神社、  
これが奥です。



2021.3.1

宮崎稻荷というそうです

### 3-5 南大沢

#### No. 19 南大沢八幡神社

##### (1) 創建

1577年

##### (2) 本殿に祀られている神

神や仏の名前	ご利益など
阿弥陀仏の立像（高さ90cm）	極楽往生を願う P110
諏訪明神	狩猟、農耕、台風除け、軍神 P.12
牛頭天王（須佐男命）	農神・疫神 P.33
応神天皇	八幡信仰、武神、菩薩の役割も担う 『一生に一度は行きたい日本の神々』より P.64
大国主命	国造りの神 P.85



2021.7.18



2021.7.18

2021年7月18日に調査に  
てみたところ天王祭を行  
った。

##### (3) 境内社に祀られている神

古峯神社	火の神
天照皇大神宮	太陽の神、無秩序な世界を秩序ある世界に戻す神
神社裏手に、もう一つあるのですが、棟札があるのか、わかりません。	



2021.7.18

境内にあた天照大神と古峯神社の二社  
を祀っている神社です。

#### (4) 境内にある祠など

南大沢村にあったものを一箇所に集めたようです。

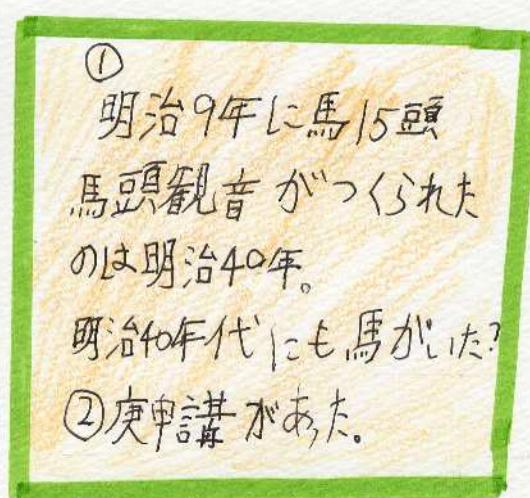
地神塔	冬の山では山の神、春は田の神になるそうです。資料で調べたところ、農民の信仰を集めたそうです。全国にあるわけではなく、神奈川にわりと多い様子。
馬頭観世音菩薩（明治40年9月15日）	馬の神 明治9年には馬が15頭いたと『江戸時代の八王子の人口』にはあります。
庚申塔	武藏の国では、庚申塔を道祖神と同じく塞の神（防災の守護神）として祀ったそうです。庚申は身体に関する祭祀。庚申待ち（体の中から虫が出てきた悪さを天に報告するのを防ぐために、夜通し飲食する、娛樂の一つ） P.356 『日本の神様』 日本
地蔵菩薩	何体もありますが、細かく見ることはできませんでした。
お犬様（御嶽山）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・盜難（盜難だけではなく、田畠の作物を荒らす害獣からの被害を避ける意味もあったそうです『日本の神様』より）、火難除けの神</li> <li>・祠の中には、自然の石がある様子 P.278</li> <li>・もともとは南大沢日枝神社にあったようですが、よく鳴るので八幡様に移したそうです。悪い人が通ると鳴るそうです。（『東京の民俗4』より）P.85</li> </ul>



① 2021. 7.18



② 2021. 7.18



## No.20 南大沢日枝神社

### (1) 創建年代

不明ですが、1842 年に社殿が造営されています。清水入谷戸の田中性の人たちが祀ったそうです。(『由木の民俗』より)

### (2) 本殿に祀られている神

大山祇命（おおやまくいのかみ）	比叡山の守護神。野や山、坂に鎮座する境界にいる神 (国学院大学 古事記学センターHPより)
-----------------	--

### (3) 境内社

浅間神社（木花咲耶姫）	妻、長寿の神 (『日本の神様』より P383)
天神宮（菅原道真）	学問の神、作神 (『日本の神様』より P.412)

### (4) 境内に祀られているその他

他 2体 1体目は、「念仏供養道行十人 ○丑十月 大沢村 田中○○」  
2体目には「願主 谷合 富」 (写真 2)

\*田中さんは南大沢の清水入にいた人、谷合さんは南大沢の柏木にいた人

(『八王子の民俗』より P.5)



写真1：2021.7.18



写真2 石仏  
2021.7.18

## No.21 南大沢 奥山半僧坊、薬師如来

### (1) 創建

半僧坊は明治 22 年に村の人々によって寄付されたもののように、養蚕の繁栄を願ったようです。「村内安全五穀豊穣、養蚕倍盛」が願いだったとあります。(『八王子の民俗』より) 薬師堂の中には、薬師如来も安置されています。

P.29~34

### (2) 気がついたこと

いつも猫がいます。

## No.22 南大沢 東光寺（廃寺・舊洞宗・永林寺の末寺）

### (1) 創建

不明、本寺は永林寺。建物は 16 間四方、本尊は阿弥陀如来 (15cm)

住職さんの一系統から

① 16 間 四方とは どれくらい？

$$2880\text{cm} \times 4 = 75\text{m}^2 \text{ (マンション1室くらいの広さ)}$$

『親子で楽しむ和算の図録』P.39

② 東光寺にあった阿弥陀如来は 廃寺になつた  
後 どこにいったのでしょうか？ → 南大沢八幡に？

### ●南大沢で考えたこと

南大沢八幡神社の境内にある地蔵はどこから来たのだろう？

寺がなくなっているから神仏習合が他の村より多いのか、と思った。

（廣妙寺は 1963 年に移転してきているので、それまでは南大沢には  
寺はない状態でした）

### 3-6 越野

#### No.23 越野日枝神社

##### (1) 創建年代

1573年—1592年、1695年に再建

##### (2) 本殿に祀られている神・合祀されている神

国常立尊（くにとこたちのみこと）	常にとどまる神、生殖、誕生の神 (国学院大学古事記学センターHPより)
秋葉神社 (1923年2月1日の棟札あり)	火除けの神
八坂神社（年号は不明、須佐男命）	農神・疫神



2021.4.7



2021.4.7

桜の季節はとてもきれいな場所です。  
梅も育っていました。

#### No.24 越野 羔掛けの觀音

\*調査できていません。廃寺になった導儀寺から、越野会館にうつされたそうです。

#### No.25 越野 玉泉寺

##### (1) 創建年代

1383年、本寺は八王子市宇都木町にある龍光寺。真言宗・智山派  
越野日枝神社の別当寺でもあったそうです。

\*別当寺とは、神社を管理する寺のこと

##### (2) 本尊

不動明王	ブッダの命令を実行して、人々を救済する
------	---------------------

##### (3) その他、寺の中にある石仏など

文字道祖神



## No.26 越野 普願寺（廃寺）・導儀寺（廃寺）

普願寺（真義真言宗）・・・大石信濃守宗虎（大石定久・下柚木にある永林寺を作った人の弟）創建、本寺は高幡不動尊。堀之内北八幡神社の別当寺。

導儀寺（曹洞宗）・・・下柚木にある永林寺の末寺。廃仏毀釈によって廃寺。

### 越野で気がついたこと

- 越野日枝神社は、春に行くと、とても桜が綺麗な場所で、初めて行った時は、筍が芽を出していました。もともとは下根の天王山の頂上にあったそうです。
- 大石氏は兄弟で違う寺を作ったことがわかりました。宗派も異なっています。  
堀之内と越野の間には、大石信濃守宗虎の屋敷跡があります。  
おそらく、普願寺や堀之内北八幡神社は大石宗虎（弟）がおさめる所領の守り的な存在だったのだと思います。  
以上から堀之内と越野は関係が深いことがわかりました。

## 3-7 松木

### No.27 松木 浅間神社

(1) 創建・・・不明

(2) 本殿に祀られている神

木花咲耶姫 長寿の神、この神社は熊澤家の守護神と言われる（『由木の民俗』より）P.267

(3) その他の石仏など

・松木七郎師澄の宝篋印塔

松木七郎の墓があったと言われる。宝篋印塔には「永和2年（1376）」と刻まれている

松木七郎は藤原氏からでた家で、鎌倉公方持氏の家臣で松木村を開拓したそうです。→現地説明板より

・庵の中に、20体近くありますが、まだ良くわかりません。

・道祖神あり



2021.3.14



道祖神などその他

## No.28 松木 正一位稻荷大明神、津島牛頭天王

(1) 創建・・・不明

(2) 祀られている神

稻荷神社	稻作の神
須佐之男命	疫病・災難・災除け

\*資料が見つかりませんでした。



2021.3.14

### 松木で考えたこと

松木は廢仏毀釈によって寺がすべてなくなっています。  
松木、堀之内、越野には北条氏とくに大石氏に関連する寺社が多かったです。

## No.29 松木 教福寺（廃寺 真義真言宗）・医性寺（廃寺 真義真言宗）

新編風土記によると、どちらの寺にも北条氏家の墓があったそうです。なお、教福寺の一部の墓は同じ宗派の大塚最照寺にうつされているのが確認されました。



2021.7.19

### \* 松木には邸跡がたくさん？

井草屋敷、松木七郎屋敷、植松屋敷（北条氏家人）、

小田屋敷（北条氏照家人）などがあったといいます。

医性寺のあったあたりも、そうした屋敷跡の近くと言われています。

→ 武藏名勝図会

P242 - 243

### 3-8 別所

#### No.30 別所 蓮生寺

##### (1) 草創

1183年ごろ、源義朝（源頼朝の父）のお抱えの僧、伝円淨坊が開山しました。元々は天台宗でしたが、天正時代（1500年代）には住職もいなくなり、お堂も破壊されたそうで（天正16年には火災もあった）、永林寺2世によって曹洞宗に改宗されました。永林寺の住職さんからいただいた手紙によると「戦国時代の世の中は疲弊し、廃寺無住のお寺が多数ありました。そのような寺を曹洞宗の禅僧は新たに寺として復興させて、当方になかった曹洞宗の布教、開教に歴代の住職が尽力し寺院を開いていきました」とありました。

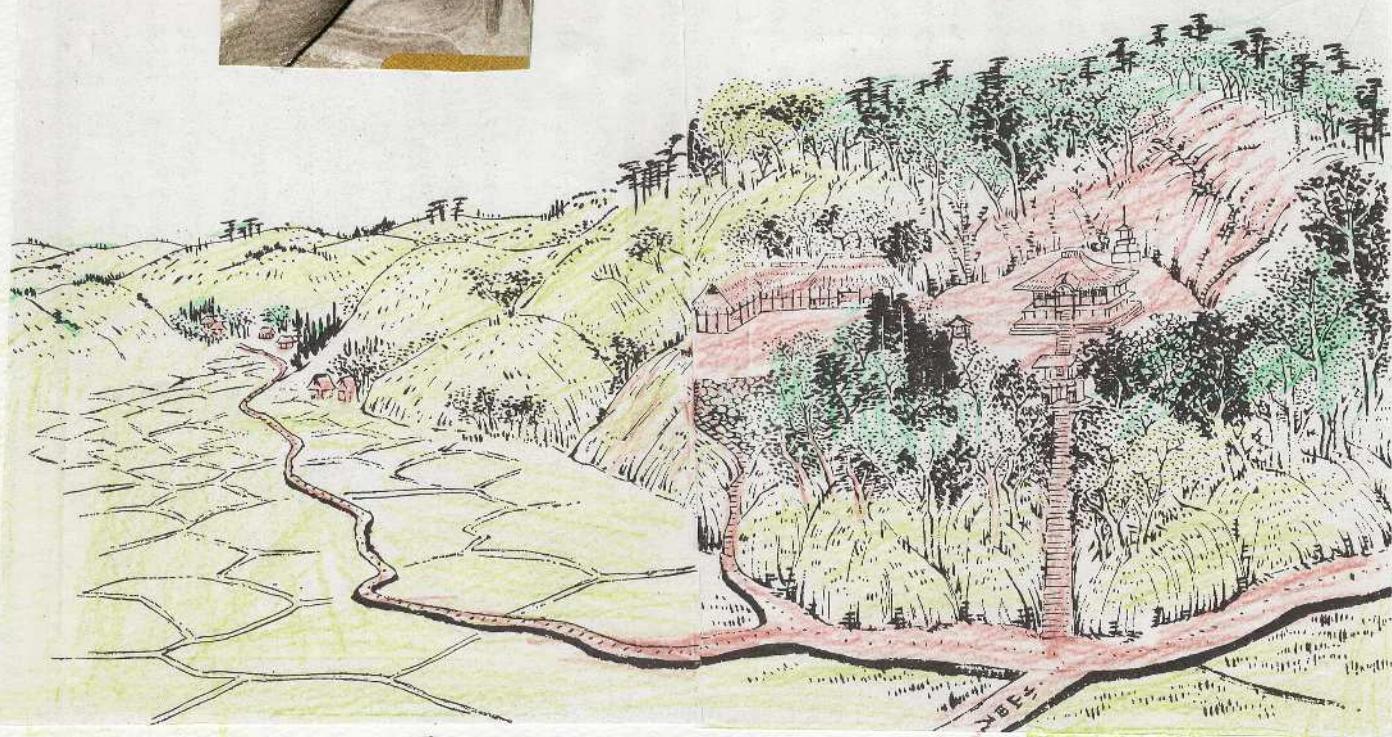
##### (2) 本尊

盧舎那仏	知恵の光であまねく法界を照らす仏、太陽・光明。平安時代に作られたものと言われています。
------	---



→『歴史と浪漫の散歩道』(改訂版)  
平安時代の作だそうです。 P.127

由木  
別所村  
薬師堂  
蓮生寺  
美羽岩



『武藏名勝図絵』 PP 244 - 245

### (3) 蓮正寺内 薬師堂

薬師如来(平安時代の作と言われる)が祀られています。この薬師如来には「淨瑠璃姫伝説」があります。南北朝の時代に小山田高家(今の町田市にあります)の側室の淨瑠璃姫が、結婚した時に背負ってきた薬師如来がありました。南北朝の争いで南朝側についた小山田氏は敗れ、淨瑠璃姫は薬師如来とともに、別所の長池まで逃げてきますが、亡くなってしまいます。その後、長池から薬師如来が発見、引き上げられてきたそうです。→『長池伝説』  
この薬師如来は淨瑠璃姫の親が子宝に恵まれるようにと、大切にしてきたものと言います。病を治す、地域に繁栄をもたらすと信じられ、別所の薬師堂には、府中や多摩の閑戸からも多くの方が参拝に来たそうです。『由来記』には、毎年8月には大相撲が観行され、昭和10年ごろまでは、10月の参籠会では夜店が出店していたそうです。→『由木山由来記』

\*薬師様を直接見ると失明する、という伝説があり、秘仏だったそうです。住職も直接みられなかったそうです。(しかし写真はあります)  
平成5年に消失してしまいました。

別所は田んぼは少しかたけれど蓮生寺の薬師堂のおかげで  
にぎわいがあるようです。

### No.31 別所日枝神社

#### (1) 創建

1573-1592

#### (2) 本殿に祀られている神

国常立尊	常にとどまる神、生殖・誕生の神
------	-----------------

#### (3) 境内社

稻荷社	稻作の神
三峯神社	秩父郡三峯神社を1818-30に勧請 ヤマトタケル・伊弉諾尊・役小角(えんのおづぬ)を祀る 役小角は呪術に優れていて、鬼を使いこなしたそう、修驗道において神格化された。足の神ともされています。 足の神様は鑓水にも祀られているよ!

● 足の神様は鑓水にも祀られているよ!

五前鬼

別所で気がついたこと・考えたこと

三峰神社を祀るということは別所の人達が修驗道ひとたちとかかわりがある?

### 3-9 堀之内

#### No.32 堀之内 北八幡社

##### (1) 創建

1532—55年、大石宗虎（大石定久の弟）によって創建。堀之内村寺沢宮嶽山に宗虎の所領があった様子。

##### (2) 本殿に祀られている神

応神天皇	八幡信仰、軍神、必勝の神、鶴岡八幡の御神靈を分祀 大石氏の先祖は木曾義仲なので、源氏の流れ。そのため鶴岡八幡を祀っているようです。 <del>大石氏の研究よりP165</del>
------	---

##### (3) 境内にある石仏

甘酒地蔵 (年代不明)	北八幡の近くに街道があって、桑がハ王子から横浜に運んでいたそうです。そこで、堀之内村の人が茶屋を作り、甘酒を出したそうですが、売れなかったそうです。夢のお告げがあり、北八幡に参ったところ、繁盛したので、甘酒地蔵を祀ったとのこと。 <del>現地説明板より</del>
----------------	--



北八幡から 2021.3.26



2021.5.30



甘酒地蔵 2021.5.30



大石宗虎屋敷跡は少し  
高い所にあります。

## No.33 堀之内 南八幡宮

### (1) 創建

1632年10月13日

松木村の井草氏、・小田氏堀之内村の横倉氏が発願し、鶴岡八幡を真似して勧請。(別当寺は教福寺(廃寺)) P267

### (2) 本殿に祀られている神・合祀されている神

応神天皇	八幡信仰、軍神、必勝の神
秋葉大権現	石碑あり



2021.1.25

『大権現』は  
神仏習合の名残り

## No.34 堀之内 愛宕神社

### (1) 創建

1174-44年、山城国愛宕神社を模する P.267

### (2) 本殿に祀られている神

火之迦具土神 (ひのかぐつちのかみ)	火の神、防火や鍛冶などの神
--------------------	---------------



2021.5.30



2021.5.30

開発により新しい  
家がたくさん  
建てられてい  
る最中でした。



2021.5.30

かなり登っていき  
ます。



2021.1.25

## No.35 堀之内 斎藤稻荷神社

調べてみましたが、情報はほとんど得られませんでした。

## No.36 堀之内 龍生寺 阿弥陀堂・宝篋印塔

### (1) 創建

1796年に作られる 施主は堀之内村鈴木与五兵衛、新右衛門とその母によって建立。開眼導師は玉泉寺住職だったそう。

現地言説由来より



2021.5.30



2021.5.30

谷間に今も田んぼが残って  
いました。



ここにも地蔵

## No.37 堀之内 保井寺（曹洞宗）

### (1) 草創

1573-1592

永林寺が本寺、開基は井上頼秀・頼久、井上氏は大石定久の共をして、この地に移り住んだそうです。元々は「井上を保つ寺」の意味で、「保井寺」となったという（『由木の民俗』より）

### (2) 本尊

虚空蔵菩薩 知恵の菩薩 言われている。



2021.5.30



きっと空地には  
家が建つの景色  
は変わります。

### (3) 寺内にある神社（祠がありました）

白山妙理大権現	移住者の守護神を祀る（『日本の神様』より）P43 木曾義仲は平家討伐の時に、白産比咩神社に祈願した。また源義経も欧洲に逃れる時に白山神社に延命を祈願したそう。大石氏との関連を感じました。
天満天神宮	天満天神宮の横には熱田神宮、牛頭天王の棟札あり
棟札が読み取れない祠1つ	
金刀比羅大権現	雨乞いの神 1750年ごろに讃岐の金刀比羅宮まで行くのが大変、という村人の思い に応えるために山中に祀った。 <small>現地説明板より</small>
観音堂	町田市小山田の大泉寺から譲り受けたそう（『由木の民俗』より）P283 これは実物をみていません。
七兵衛稻荷社	七兵衛さんの屋敷に祀られていた稻荷社と言われる。

### (4) 井上七兵衛の墓

井上七兵衛さんは、保井寺を作った人の子供でした。

1599年に由木15村の領主は、領民が年貢に苦しむ状況をみて、別所の薬師堂に集まって、年貢の苦しさを訴えよう、と連判したそうです。七兵衛さんともう一人が代表となって、田畠のお縄改を役人に願い出ましたが、他村の裏切りにあい、代表者の二人は下柚木の殿ヶ谷戸獄門で打首となり首は晒されました。一族の者が七兵衛さんの首を持ち帰り、保井寺に埋葬したそうです。

→現地説明板より

七兵衛さんの墓は今も地図  
で立ち去られていません。



5.30  
2021.

### No.38 堀之内 善照寺（浄土真宗）

#### (1) 草創

1635年ごろ。元々は天台宗だったが、浄土真宗に改宗した。本寺は京都にある東本願寺。

#### (2) 本尊

阿弥陀如来	極楽往生を約束する
-------	-----------

#### 感想

堀之内は大石氏(源氏系列)との関係が他の村より深い為、鶴岡八幡宮を真似して勧請している神社がおくあります。

### 3-10 東中野

#### No.39 善徳寺

##### (1) 草創

慶長年間(1596~1615)に草創されました。本寺は三重県津市の専修寺です。『由木の  
民俗』より。P.216

##### (2) 本尊

阿弥陀如来

極楽往生を約束する

#### No.40 熊野神社

##### (1) 草創 不明

##### (2) 祀り神

イザナギノミコト・イザナミ・イザナギノミコト  
ノミコト・ハヤタマノミコト

イザナミ・イザナギノミコトは万物産みの神です。熊野速玉大神は万物を生成する神です。  
(「金住院」(廃寺)とあります。棟札によると1656年とある。熊野神社横にある祠に本尊弥陀像が安置されている。ところで「金住院」は、高幡金剛寺の末寺である。)(下の写真が金住院本尊弥陀像だと、思われる。)



2021.3.16 (月)



熊野神社横の小屋  
金住院の跡ではうか。



2021.3.16



境内社

2021.3.16

### (3) 境内社・古祀社

稻荷社	稻作の神
秋葉社	火防の神
住吉社	農耕の神
第六天魔王宮	第六天は仏教で信奉している魔王の一つ。欲界六天の第六、欲界天の最高所にいる。悪魔とみなされる。織田信長は自分のことを「第六天魔王」といったそう。

由木で唯一の第六天です。

### No.41 天野三社

(1) 草創 不明

(2) 祀っている神(中に三つの祠)

那智社・新宮社・? 神明造りの小屋のなかに三つの祠がありました。なかには榛名神社、熊野神社、御嶽神社のお守りが入っていました。詳細は不明です。



2021.3.16

### 3-11 大塚

#### No.42 大塚 八幡神社

##### (1) 創建

1607年、津田郷左衛門が京都の石清水八幡宮を勧請し神社を建立  
→現地説明板あり  
\*大塚の別の場所に、~~津~~田郷左衛門の墓を見つけました。この墓は明治13年11月に作られたそ  
うで、黒田久左工門、黒田半卫門が施主になっています。



2021.3.16



2021.3.16

大塚八幡を  
作った浜田郷左衛門  
の墓を帝京大近くで  
見つけました。

##### (2) 本殿に祀られている神

応神天皇	八幡信仰、軍神、必勝の神
------	--------------

##### (3) 境内社

神明社	もともと大塚日影にあった神社だったがニュータウン開発に伴って移転 (『由木の民俗』より) P.274
秋葉社	もともと個人の神社、多摩都市モノレール建設にともない移転してきた(『由 木の民俗』より) P.275

##### (4) そのほかの石仏など

秋葉大権現?などが複数存在



2021.7.19



たくさんの石仏がありました。(秋葉?)

2021.7.19

### No.43 大塚 芳心院（臨済宗）

(1) 草創 ・・・ 1682年

(2) 本尊

釈迦如来

極楽往生を約束する



(3) 考えたこと

この寺は門に葵の紋が入っていて、とても不思議に思った寺でした。帰宅した後に調べて、その理由がわかりました。この寺を作ったのは、旗本の徳山五兵衛の娘、兼で、兼は徳川家光の靈屋を守護するために剃髪し、芳心院を作ったそうです。元々は新宿にあったそうですが、東京都区画整理事業で、昭和44年に新宿から移転しました。だから葵の紋だったんだ！

→『ゆめの民俗』P.277より

2021.7.19

### No.44 大塚 最照寺

(真言宗智山派・本寺は高幡不動)

(1) 草創

1574年より前から存在。天台宗の修驗道の正淨院として  
あったそう。その後、現在の名前に変わった。P.276



(2) 本尊

不動明王

明王は仏陀の命令を実行して全ての人を救う。加持祈祷では、①病気災厄を逃れる、②繁栄、③自己の中にある煩惱を滅ぼす P.276

### No.45 大塚 清鏡寺（曹洞宗・永林寺末寺）

(1) 草創

1592年、元々は天台宗だったが、曹洞宗に改宗した。寺を作ったのは、小田肥後守源太左衛門（北条氏照家臣）P.276

(2) 本尊

釈迦如来

極楽往生を約束する

(3) 寺内にあるそのほかの神社など

塩釜神社	安産・製塩
弁財天	福德・財宝の守護神



2021.7.19

お百度参り  
の時に使  
たと思われ  
ます。

弁財天  
池があり  
ます。



No.46 大塚 地蔵

詳細は不明



2021.7.19

大塚 地蔵  
たくさんあります



2021.5.8



2021.5.8

馬場跡 江戸時代から昭和18年まで  
農耕用や競技用の馬の乗馬が行われた  
そうです。

# 4 由木の人々は何を願う、そこたのが

## 4-1 神社の願い事ランキング

由木の人たちはどのようなことを願っていたのか、ここまでみてきましたが、最も多い願い事は何なのか、明らかにするために、神社の神（ご利益）の内容を整理して願い事ランキングをしてみました。（一部、不明な神社は取り除いた）

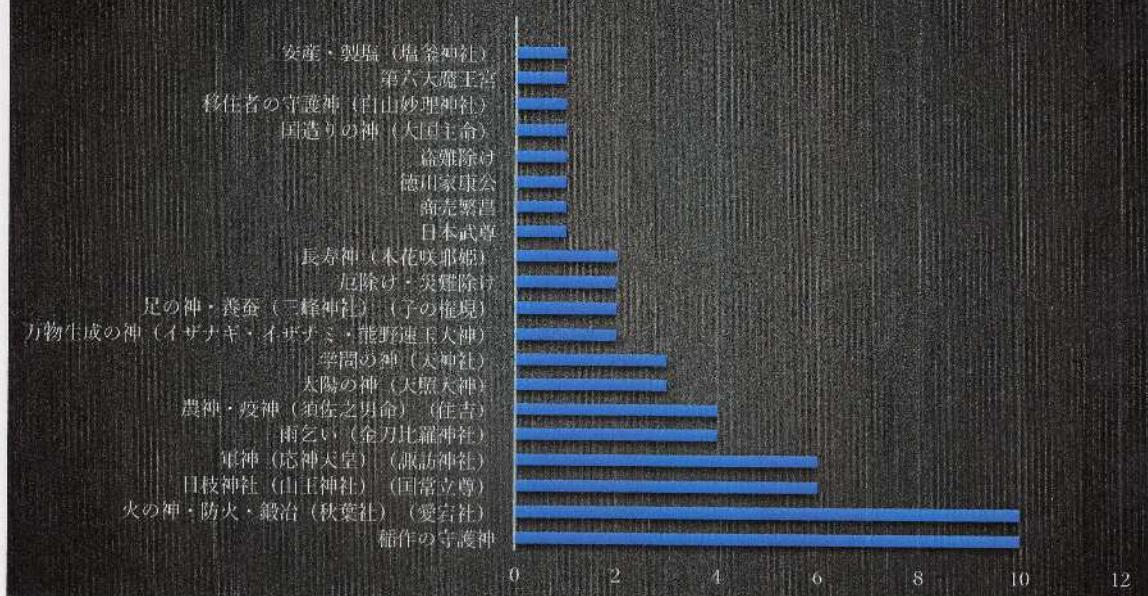
表

稻作の守護神	10
火の神・防火・鍛冶（秋葉社）（愛宕社）	10
日枝神社（山王神社）（国常立尊）	6
軍神（応神天皇）（諏訪神社）	6
雨乞い（金刀比羅神社）	4
農神・疫神（須佐之男命）（住吉）	4
太陽の神（天照大神）	3
学問の神（天神社）	3
万物生成の神（イザナギ・イザナミ・熊野速玉大神）	2
足の神・養蚕（三峰神社）（子の権現）	2
厄除け・災難除け	2
長寿神（木花咲耶姫）	2
日本武尊	1
商売繁昌	1
徳川家康公	1
盜難除け	1
国造りの神（大国主命）	1
移住者の守護神（白山妙理神社）	1
第六天魔王宮	1
安産・製塩（塩釜神社）	1

グラフを見ると、稻作の守護神が10社、火の神・防火・鍛冶に関する神が10社であり、この二つが最多となります。よって、由木の人たちにとって、豊作になるかならないかが、とても重要だったことがうかがえます。また、火事が由木の人たちにとって怖い存在だったことが分かります。軍神に関する神社は6社あり、ランキング内で2位となります。軍神は北条氏や大石氏に関連する遺跡のあるところに多いと思われます。（南八幡は個人なので抜かす）

徳川家康がなぜこの地に祀られているかといいますと、この地が徳川家直轄地であり、徳川家康が永林寺に来たためと思われます。（なぜ下柚木ではなく、上柚木に東照宮があるかは不明です）

## 図 神社の願い事ランキング



## 4-2. 寺の仏ランキング

由木の人たちがどのようなことを願っていたのかを、寺から考えるために、仏の種類のランキングをしました。（石仏や判別ができない場合は取り除きました、これ以外にお地蔵様が多数ありました）

表

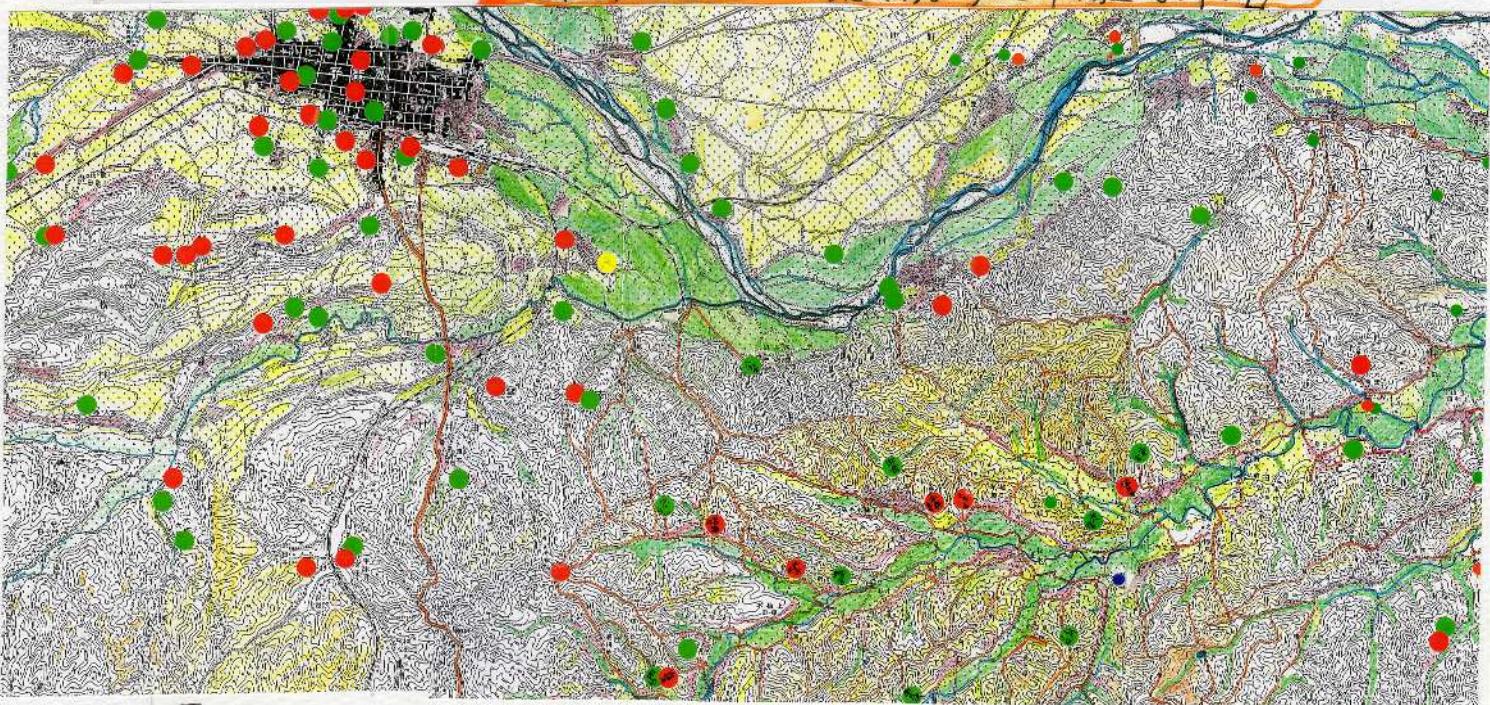
仏の種類	ご利益など	数
薬師如来	人々の病気の苦しみから救う	1
釈迦如来	仏教の開祖、人々を悟りに導いてくれるための勇気と安心を与える	5
弁財天	福德・財宝の守護神	1
不動明王	人々を救済する。加持祈祷では①病気や災厄を逃れる、②繁栄、③自己のなかにある煩惱を減ぼす	2
阿弥陀仏	迷いや苦しみから救い、極楽往生を約束する	2
盧舎那仏	知恵の光であまねく法界を照らす仏	1

仏は人々を苦しみや迷いから救ってくれる存在です。なので、人々の心が静まるようにという願い事を叶えてくれる仏が多く存在します。

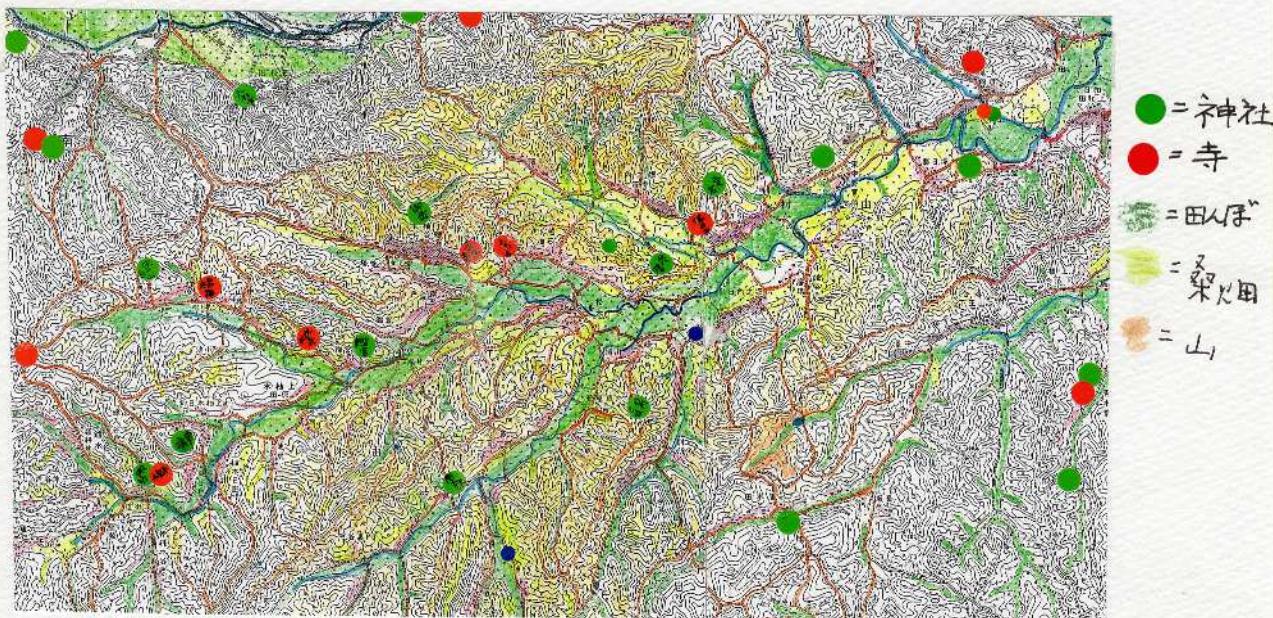
# 5 神社がある場所の特徴

明治39年の地図を使って、神社と寺の位置を確認しました。すると、川や田んぼの上に神社があることが分かりました。

ハ王子中心部：田んぼ桑畠が多い、神社は平野



最初はGOOGLE MAPに 次は現代のハ王子の地図に  
神社を記録したが 昔の様子を知りたくて古地図に記録した。



田んぼ、川、桑畠、荒地に色をぬりました。由木はハ王子  
中心部より田んぼが少なく、神社は高い戸ヶ崎にあります。

そこで、現在は開発によって田んぼのほとんどがなくなっているので、田んぼからの距離は測れないので、埼玉大学のWEB等高線メーカーを使って、川から神社までの標高差を調べました。結果は以下の通りです。

表

地域	神社名	神社標高	川からの高さ
上柚木	愛宕神社(かつては愛宕山の山頂にあった)	109.8m	3.8m
	神明神社	152.4m	44.3m
下柚木	御嶽神社	135.8m	29.3m
南大沢	八幡神社	109.1m	13.9m
	日枝神社	129.4m	34.2m
中山	白山神社	177.7m	53m
鎌水	諏訪神社	162.5m	26.3m
堀之内	北八幡神社	100.8m	14.8m
	南八幡神社	89.2m	5.2m
	愛宕神社	130.7m	49.1m
松木	浅間神社 (今より2~300m 高が)	103.2m	11.2m
東中野	熊野神社	93.5m	19.5m
	天野三社	97.2m	27.2m
大塚	八幡神社	78.2m	12.2m
別所	日枝神社	116m	29m
越野	日枝神社 (かつては下根の天王山にあった)	128.6m	36.3m

表

川からの距離 神社の数

10m 以下	2
11~20m	5
21~30	4
31~40	2
41 以上	2

一番目に多いのは 11~20m、二番目に多いのは 21~30m、三番目に多いのは 10m 以下、31~40m、41m 以上です。だいたい 20m はマンションの 7 階建てと同程度です。だから、田んぼ、川(村)が見下ろせる場所に神社が存在するわけです。

# 6 考えたこと

## 6-1 調べる学習をして気がついたこと・考えたこと

調べる学習を気がついたこと、考えたことは次の5点です。

### ● 由木の人たちの願いことは何だったのか。

予想した通り、病気や火事や豊作になりますように、という願い事が多かったです。(寺は除く) 他には予想していなかった、安産や、国作りの神、盜難よけ、足の神、雨乞い、鍛冶などがありました。

なぜ火事が恐れられたかというと、昔の屋根は茅葺き屋根で、昔の人は米を炊くのも現在のような炊飯器を使うのではなく、釜で火を使って炊いたりして料理のほとんどを火でつくっていましたし、寒い冬になると囲炉裏で火をおこすから、火事が起きやすく、火事の怖さが、子孫に伝えられ、現在に至っています。

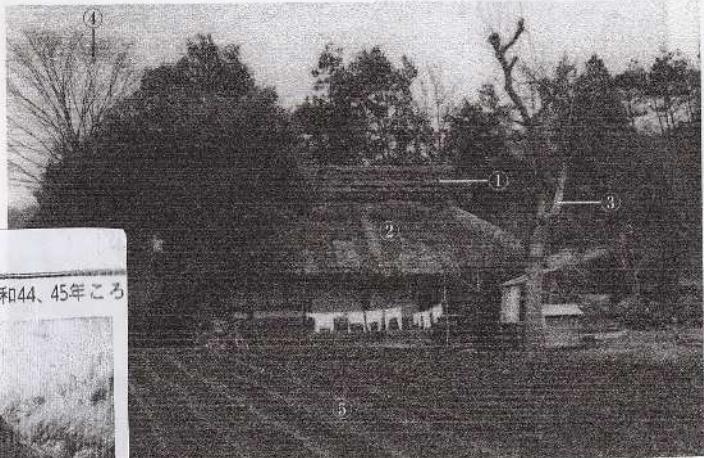
### ● 一村一社とは

一村一社の一社とは、鎮守様のことを指しています。しかし、実際には、鎮守様の他に、明治以前に作られた個人の氏神を祀った神社などが残っています。その例を取り上げると、南大沢日枝神社や上柚木神明神社などが挙げられます。

川王子里真田伊勢守家 (上柚木二丁目)

寄棟造りの民家 (上柚木二丁目) P.91

昭和44、45年ころ



主屋廻り (南大沢一丁目) P.88

昭和44、45年ころ



1970年代ごろまで  
が茅葺き屋根もあたた  
うござる



### ● 寺と神社の願い事の違い

寺は「～から救ってください」などという現在形の願い事を聽いたり、人の心を落ち着かせる存在ですが、神社は「来年も豊作になりますように」などという未来形の願い事でした。

### ● 神仏混淆がたくさんある

神仏混淆が明治以前（現代）にとても多かったことが分かりました。例えば、南大沢八幡神社は現在でも阿弥陀如来を祀っていますし、神明神社の社宝のなかには、仏像一体が含まれています。また、保井寺の境内には神社があります。寺の氏神様というのもあるそうです。

### ● 神社と思想

神社と思想は関係があると思います。人々は「豊作になりますように」「家族が病気になりませんように」と願いますが、もしかすると、不作になったり、家族が病気になるなど、逆のことも起こるかもしれません。神の存在を心から信じているわけではないけれど、「そうならないと良いね」「豊作になると良いね」という未来の想像を、人々は心から信じており、地域のみんなが同じような未来の想像をしているから、神社が存在していると思いました。未来の想像を皆が信じているから願い事には意味があるし、神社もあるのだと思います。

## 6-2 調べる学習を通してわからなかったこと（今後の課題）

調べる学習をしてもわからなかったこと、今後学びたいことは次の通りです。

### ● 由木の神社の宮司について

由木の神社のほとんどの宮司が町田の井上氏でした。なぜそうなったのかは、まだ分かりません。

### ● 秋葉と愛宕の違い

秋葉も愛宕も火防の神ですが、その違いがどこにあるのかは分かりませんでした。

### ● 日枝神社系列とは？

日枝神社、山王神社は比叡山との関係、仏教と関係があり、よく理解しきれませんでした。

### ● 武田信玄の伯父はなぜ鎌水に来たのか

武田信玄の伯父はなぜ鎌水に住み着いたのか、興味があります。

# 7. 調べる学習とは怎か、

各村を歩きまわったり、調べたりすることがとても大変でした。とくに各村の資料を調べるのが面倒でした。本当に信じられないくらい歩きました。

神明神社に初めて行った時に、「どうしてこのような変な門があるのだろう、作らなくてもいいのに」、「神の社ということは神が住んでいるということだよね、どういう神がいるのだろう」などと思いました。でも神明神社に行ったから神社に興味を持つ事ができました。今になっては本当に行ってよかったです。

神社を調べるなかで、最初は鳥居＝不思議な門を調べていました。どの神社にどのような鳥居があるのかを調べていたのですが、いくら調べても成果が出ず、同じことをまとめ続けているような気がしたので、いつの間にか信仰に興味が惹かれていきました。

今は、信仰を通して人の思想について考えていきたいな、と思っています。

神明鳥居の  
津島神靈(札次  
神社内)  
穴八幡宮  
神明大神宮  
（とい）とうなり神  
示土(にしら)い  
落合中沢神  
相原諺取訪神社  
（ひかり）

ながれづくり  
天満宮  
天就、  
鳥不眞工  
かざれりあり宮(いわ  
はいたり社ともいれます)は  
敷(ひら)うなり神(ひら)神(ひら)

訪(たず)ね大(おお)地(じ)主(ぬし)神(じん)内(うち)御(ご)高(たか)大(おお)神(じん)

小(こ)のここの研究  
ノート。この頃は鳥居  
研究していました

龍戸天神社



塔木と鳥木が水平である。小室駅から徒歩10分くらい。



柱の下部に根塔(薦座)が付く。龍戸天神社が有名。

## 参考・引用文献リスト（本を参考にした場合）

作品名 由木の信仰

あなたの名前：小川 格

図書館で借りた後に、購入した本もあります。

NO.	著者名	書名	出版社名	出版年	ページ	図書館名 とせいきゅう記号
1	八王子市市史編集専門部会民俗部会	八王子写真民俗誌	八王子市	2016	p.4,p.88,p.91	私物
2	谷津綱一	親子で楽しむ和算の図鑑	技術評論社	2019	p.34	私物
3	植松森一	八王子石仏百景	搖籃社	1993	全部	718.4/H
4	由木山 蓮生寺	由木山由来記	由木山蓮生寺	1976	全部	021-18/Y
5	八王子市中央図書館	調べ学習 いちょう街道	八王子市中央図書館	2016	pp2-3	379/H
6	光石知恵子	江戸時代の八王子の人口	かたくら書店	1987	PP73-86	334.2/I
7	石井義長	武蔵国多摩郡と由木の里の昔語り 改訂版	搖籃社	2021	全部	213.6/I
8	島田裕巳	一生に一度は行きたい 日本の神社 100選	宝島社	2020	p.64	私物
9	村上重良	日本宗教辞典	講談社学術文庫	1988	全部	私物
10	八王子事典の会	八王子事典	かたくら書店	1991	全部	私物
11	八王子市教育委員会生涯学習スポーツ部文化財課	歴史と浪漫の散歩道 改訂版	八王子市教育委員会	2006	pp.127-135	私物
12	川口謙二	日本の神様読み解き事典	柏書房	1999	全部	私物
13	八王子市市史編集委員会	新八王子市史 通史編4 近世(下)	八王子市	2017	pp.858-862	213.6/H
14	杉山博・栗原仲道編	大石氏の研究	名著出版	1975	pp.55-58,p.165	私物

15	斎藤勉・井上健	ガイドブック 八王子の戦跡	搖籃社	2020	p.78	私物
16	八南神職会・八南神社総代会	南多摩神社誌		1979	pp106-120	私物
17	東京都教育庁社会教育部文化課	東京の民俗4	東京都情報連絡室情報公開部民情報課	1987	pp.79-90	私物
18	佐藤広	八王子の民俗	搖籃社	1995	p.5,pp.29-34	私物
19		武藏名勝図会	慶友社	1975	pp.232-247	00029 1A
20	菊池燈子	長池伝説	フュージョン長池	2008	全部	私物
21	八王子市市史編纂専門部会民俗部会	八王子市東部地域 由木の民俗	八王子市総合政策部市史編纂室	2013	全部	私物

#### 参考・引用リスト(本以外)

NO.	著者名	資料名	出版社名	出版年	ページ	図書館名 とせいきゆう記 印
22	永林寺	永林寺パンフレット				私物
23	永林寺住職さん(小倉英利氏)	住職さんからいただいたお手紙				私物
24	南大沢八幡神社	八幡神社がらいごこいに資料 「武藏風土記とじいじに聞いた話」				私物

## 参考文献

(Webページを参考にした場合)

作品名：由木の信仰

あなたの名前：小川格

Webページを制作した人・団体名	Webページ名	Webサイト名	更新年月日	URL	アクセス年月日
千葉県中央博物館	<a href="#">ほんてんにみる房総</a>	千葉県立中央博物館		<a href="http://www2.chiba-muse.or.jp/NATURAL/">http://www2.chiba-muse.or.jp/NATURAL/</a>	2021.8.24
コトバンク	聖観世音	コトバンク		<a href="https://kotobank.jp/word/聖観世音-530970">https://kotobank.jp/word/聖観世音-530970</a>	2021.8.28
コトバンク	魚籃觀音	コトバンク		<a href="https://kotobank.jp/word/魚籃觀音-480000">https://kotobank.jp/word/魚籃觀音-480000</a>	2021.8.21
国学院大学	大山咋神	国学院大学古事記学センター		<a href="http://kojiki.kokugakuin.ac.jp/shinmei/oyamakuinokami/">http://kojiki.kokugakuin.ac.jp/shinmei/oyamakuinokami/</a>	2021.8.5
国学院大学	国之常立神	国学院大学古事記学センター		<a href="http://kojikikokugakuin.ac.jp/shinmei/kuninotakotachinokami/">http://kojikikokugakuin.ac.jp/shinmei/kuninotakotachinokami/</a>	2021.8.20
埼玉大学教育学部 谷謙二	Web専高線メーカー	埼玉大学教育学部 谷謙二-KTGIS.net		<a href="https://ktgis.net/service/webcountout/index.html">https://ktgis.net/service/webcountout/index.html</a>	2021.8.24

## ● 利用した図書館

八王子市立中央図書館  
八王子市立南大沢図書館

沢山の資料をしようとかいしてもらいました。

## ● アドバイスや協力していただいた施設や寺や神社

八王子市立郷土博物館  
永林寺  
南大沢八幡神社

八王子市立郷土資料館の学芸員さんには江戸時代の由木の資料が乗っている本を教えてもらいました。

永林寺住職さんにはお手紙を書いて質問をしました。丁寧な返事を貰いました。南大沢八幡神社の氏子さんには資料をもらいました。

ありがとうございました。

①

小川格様

永林寺の歴史等に関心を向けて戴き有り難う御座います。  
戴いたご質問に返信させて戴きます。

1. 末寺の数

現在は10寺 明治迄は18寺

2. 末寺の増加

戦国の動乱期で、当地方に無かつ歴代の住職が尽力し寺院を開いて江戸時代になると徳川幕府により「新寺建立制止之事」を発<sup>1</sup>、ついで法度条目<sup>2</sup>を発しられ、新寺の

3. 寺の村の中の役割

由木地区の信仰の拠点で有り、村にて居た。海北薬林という修行道場に10名修行僧が安居(修行)してい<sup>3</sup>明治の動乱期に入り教育令による学校としての教育面、由木地方の1<sup>4</sup>合併し由木村が発足し、永林寺に由木村最初の役<sup>5</sup>が開設された。由木村のセンターとして青年修養の精錬場や、夜学校として、託児所等の地域振興を担って居りました。小学校 中学校 村役場 公民館 駐在所等の由木村の公共施設が永林寺敷地内に全て建造され利用されて居りました。

4. 豊川稻荷の由来

八王子は蚕産が盛んで、市内では織物関係の仕事をする方が沢山居られました。商売繁昌の豊川稻荷信仰が盛んで、愛知にまで参拝に行っていました。昭和2年に成り曹洞宗の稻荷で有る豊川稻荷を御分社して戴き、昭和12年に現在の豊川稻荷殿を建立した。現在でも由木地区や八王子の商売繁昌等の信仰をされて居ります。

- 1 -

②

小倉英利様

私は、宮上小学校2年2組3番

いいです。

私は、由木地域にあけ

て本がちります今まで由

木を見こまわってき

る1年間、新八王子市史

この事は、次の事です。

くらいのはんいで末寺がおるのです。

この末寺がふたつのですか。

村の中ごとのような役割をは

じいたのですが

④どうして豊川稻荷殿をつくるのですか。

⑤南大沢にあたる末寺の東光寺は、どのようす

すたづけのですか。

⑥なぜ蓮生寺と清鏡寺が曹洞宗に改宗

したのですか。

①永林住職さんに  
かいたたいて手紙。  
②永林住職さんに  
出した手紙。

小川用哉

③

南大沢八幡神社の話

①何から神社があるかを

武藏風土記とじいじに聞いた話

## ● 訪れた神社・寺

御嶽神社  
永林寺薬師堂  
永林寺  
永源寺（永林寺本寺・所沢市）  
宗印寺（永林寺末寺・日野市）  
上柚木東照宮  
愛宕神社  
神明神社  
中山白山神社  
諏訪神社  
日影弁財天  
日影伏見稻荷神社  
永泉寺  
南大沢八幡神社  
南大沢日枝神社  
奥山半僧坊  
越野日枝神社  
玉泉寺  
松木浅間神社  
松木正一位稻荷大明神  
別所蓮生寺  
北八幡社  
南八幡社  
堀之内 愛宕神社  
堀之内 斎藤稻荷神社  
龍生寺 阿弥陀堂  
保井寺  
熊野神社  
天野三社  
大塚八幡神社  
芳心院  
最照寺  
清鏡寺

- これ以外でも石碑や石仏を見てまわりました。



おしまい